

日産

「初乗り無料券」配布

NV200タク限定で

日産自動車（カルロス・ゴーン社長）は6日から都内主要駅7カ所で、6月に打ち出した新たなタクシー車両「グローバルタクシー」の使用可能な「初乗り無料チケット」を配布。JRのト

の大規模プロモーションを展開している。8月7日までの5週間、同タクシーに「初乗り無料チケット」を配布。JRのト



展示されたグローバルタクシーと「初乗り無料チケット」を手渡した外国人スタッフら（6日、東京駅八重洲口イベントスペース）

初日はJR東京駅八重洲口のイベントスペースで実施。ロシアやカナダなどの外国人ら5人が手渡し役となり、グローバル感を演出した。黄色の車両2台を配置し、通行人に乗車体験してもらった。柱に設置されているデジタルサイネージでもアピールした。

三重県から来たという30代の女性は「外国に住んでいたことがあるが、スーツケースがトランクに入らないので困ったことがある。この車ならたくさん載るのでいいなと思った。シート

もとても良い」と絶賛。60代の男性は「すごく格好良い。ぜひ乗ってみたい」と話していた。

日産営業本部フリート事業部の川村陽一主担は「東京のタクシーはこれまでセダンが中心だったが、2020年の東京五輪を見据え、新しい価値に変わって

いく。積載性、居住性、乗降性にすぐれたグローバルタクシーを皆さんに知っていただきたい」と話していた。

日産のウェブサイトでは専用ページを展開。「配車予約はグローバルタクシーでご用命ください」と都内で導入する52事業者の連絡先を掲載している。